

第8回田原市男女共同参画推進懇話会次第

日 時 平成21年10月26日(月)
午後1時30分から
場 所 田原市役所北庁舎 302会議室

1 あいさつ

2 議 題

(1) 市の取り組み状況について【報告】

【資料1】市の男女共同参画関連事業の実施概要

(2) 各委員による取り組み状況について【報告】

【資料2】各委員による取り組み状況(委員連絡票)

(3) 重点推進テーマ実践事業の取り組みについて【報告】

【資料3】男女共同参画フェスティバル・あいち国際女性映画祭

【資料4】第2回男女共同参画フェスティバル 各委員による意見等

①男女共同参画フェスティバル・あいち国際女性映画祭

②その他の実践事業の取り組みについて

(4) 平成21年度・平成22年度の重点推進テーマ・実践事業について【検討】

【資料5】「ライフバランス」のイメージパターン

【資料6】重点推進テーマ等の意見交換

【資料7】重点推進テーマ、テーマ実践事業の検討(参考案)

(5) その他の男女共同参画の推進に関する提案等

3 その他

○連絡事項

①次回会議の開催予定について

②他市の行事案内

市の男女共同参画関連事業の実施概要

— 平成 21 年 10 月 21 日 男女共同参画推進ワーキング会議整理 —

1. 市民協働課における平成 21 年度予定業務の取組状況

①男女共同参画フェスティバル・あいち国際女性映画祭

※別添資料 詳細は実践事業取組報告にて報告

② 男女共同参画だより

- ・「Walk Together Vol.5」8月1日 広報たはらへ掲載
- ・「Walk Together Vol.6」2月1日 広報たはらへ掲載予定

③ 男女共同参画に関するパンフレット

- ・作成予定

④ 男女共同参画に関する市職員研修

- ・開催予定

⑤ 愛知県男女共同参画社会支援セミナー派遣支援

- ・交通費支援（星野圭子さん） ※H22年度の参加者募集

⑥ 田原市男女共同参画推進懇話会の運営事務

- 第7回（5月28日）開催 市の事業実績（H20年度）、事例報告、農業関連・イベントに関する意見交換
- 第8回（10月26日）開催 市の事業実施状況、各委員の取組状況、翌年度重点推進テーマ・実践事業の検討
- 第9回（3月中旬）予定 市の事業実績、各委員の取組状況、翌年度重点推進テーマ・実践事業決定

⑦ 田原市男女共同参画推進ワーキング会議の運営事務

- 平成 21 年度第 1 回（5 月 15 日）開催 市の事業実績（H20 年度）、各課事業の計画
- 平成 21 年度第 2 回（10 月 21 日）開催 懇話会協議状況、各課取組状況
- 平成 21 年度第 3 回（3 月 上旬）予定 各課取組状況、翌年度に向けての調整事項

⑧ その他

- 平成 21 年 5 月 17 日開催 NPO 法人ウィル 21 フォーラム設立記念事業へパネリストとして市長出席
- 平成 21 年 8 月 9 日開催 女性会議 WIT ウィット主催事業へパネリストとして市長出席

2. 各課における関連施策の取組状況

※平成21年度第2回ワーキング会議における担当者コメント（未確定な内容もあり）

- ①広報秘書課 ○広報たはらにて、啓発PRを実施する。
○国際交流では、男女差別なく取り組んでいる。
- ②人 事 課 ○女性の管理監督者（主査級以上）の比率は、24.1%。
○女性リーダー養成講座への派遣（現在人選中）。今後も継続。
○企業派遣は、今後2～3年は継続したい。
- ③環境衛生課 ○環境審議会委員、河川モニター等、女性0名であるので、女性登用に組み組んでいきたい。
- ④エコエネ推進室 ○各種委員への女性登用を推進している。
○NPOの代表者は男性だが、実際は女性が活躍していること周知していきたい。
- ⑤福 祉 課 ○各種委員への女性登用を推進している。
○事業所などでは、ヘルパーなど女性が活躍している。
○介護など男性の参加を促したい。
- ⑥子育て支援課 ○家庭相談事業は、訪問活動が中心。件数多いので、個人的には相談員を増員したい。
○児童虐待防止対策事業では、会議を開催し、良い意見をいただいている。
○母子自立支援事業給付金の宣伝をお願いしたい。現在、准看護学校へ通っている方1名が利用。
○特別保育事業、長時間保育、乳児保育、一時保育を実施。病後、病時保育について、検討中である。
○地域子育て事業、漆田保育園内ひまわりルーム、伊良湖岬保育園内なのはなルームを開設。地域的に偏りがあるため、出張子育てひろばを実施。（ひまわりルーム：赤羽根福祉センター、なのはなルーム：泉市民館）
- ⑦健 康 課 ○パパママスクール、通知でご夫婦での参加を促している。
○クッキングについて、男性の申込みが1名あったが、他に男性参加者いなかったため参加されなかった。
○男性のグループづくりが必要かも。（意識は変わってきている。）
○パパママスクールに多くのご夫婦が参加してもらえよう、工夫していきたい。
- ⑧農 政 課 ○認定農業者になるためなど経営改善計画を作成する際などに、家族経営協定の締結を進めている。
○農業関係女性団体にて、郷土料理の発信を行っている。
- ⑨農業委員会 ○毎年2月に家族経営協定の調印式を実施。今年も実施予定。
○家族経営協定について、農業委員会事務局としてサポートしていきたい。

- ⑩商工観光課 ○市民まつり実行委員会やどんぶり街道の委員会などで、女性が参加し、女性ならではの意見や提案がある。
○各種委員への女性登用を推進したい。
- ⑪教育総務課 ○教育委員会改選により、10月1日から女性委員2名になった。
- ⑫学校教育課 ○校長教頭会にて、男女共同参画の視点の盛り込んだ教員研修を依頼。
○性教育、各学校に依頼している。
○海外派遣、今年度24名派遣。うち女子生徒が21名である。
○教育現場では、男性職員、女性職員が協力して学校運営を行っている。
○小学校の英語教育で、補助員が14名中、女性12名である。
- ⑬生涯学習課 ○児童クラブ今年度から担当。
○放課後子ども教室を2か所（六連市民館、高松市民館）で実施。
- ⑭防災対策課 ○中部校区防災計画に女性の意見を反映させる。
○自主防災会へ積極的に女性の参画を啓発している。
○女性クラブを対象とした防災講習会を開催。ほーもん講座として、女性を対象とした講習会を開催、男女問わずに防災意識を高めるよう講習会等を実施。

3. 市民協働課における平成22年度計画業務（案）

- ① あいち国際女性映画祭【H19 継続】・男女共同参画フェスティバル【H20 継続】
- ② 男女共同参画だより【H19 継続】
- ③ 男女共同参画に関するパンフレット【H19 継続】
- ④ 男女共同参画に関する市職員研修【H19 継続】
- ⑤ 愛知県男女共同参画社会支援セミナー派遣支援【H19 継続】
- ⑥ 男女共同参画推進懇話会の運営事務【H19 継続】
- ⑦ 男女共同参画推進ワーキング会議の運営事務【H17 継続】
- ⑧ その他男女共同参画推進に関する事務（5市連携ほか）

各委員による取り組み状況

委員名	ページ数
森下 静子委員	1
永田 みよ江委員	3

田原市男女共同参画推進懇話会委員

委員連絡票

送付年月日	平成21年10月15日	名前	森下 静子
-------	-------------	----	-------

取り組み状況についてお知らせいたします。

ご存知のようにウイトでは田原市の協働事業として順次進めています。

今までに3回の講座、懇談会 フォーラムが開催されました。

第1回と第3回についてはウイトの他の委員からご連絡します。

第2回について報告します。

田原市支援事業報告

ウイト講演会 “子どもの心を聴く”とは

「子どもの心が見えていますか」～今、大人の生き方が問われています～

平成21年9月13日（日）午後2時～4時30分

田原市福祉センター 3階大会議室

参加者 63名

懇親会参加者19名

○講演会 心理カウンセラー 内田 良子さん

内田さんは、1973年から保健所をはじめ、病院・ラジオの電話相談などで多くの子どもたちの相談業務を行っています。今回の講演会では、内田さんと関わってきた子どもの心について、また登校拒否やいじめなどの問題についてお話していただきました。

私たち大人が、学校を行き渋る子どもを登校刺激させたり、皆に合わせようとする行為が子ども達にとっては心を傷付けてしまうことだと気づき、子供たちの本当の気持ちを知ることがいかに難しいことが感じられるお話でありました。

朝になると、(子どもの)体の調子が悪くなってしまうのだけど、病院へ診察しても医師から特に異常がないと言われてしまうことが多いのです。夜になると元気を取り戻すことが出来るのだけど、翌朝になってまた頭が痛い等と症状が現れ始めます。

学校を休めることが出来る子どもたちは良いが、嫌な事が起こっても学校に行かなければならない子供たちのほうが多いのが現実です。

いじめの問題については、授業中教室内で起こるよりも、体育の時間等教室外で行う授業とか、移動中、また先生がいない所で起こりやすいそうです。

いじめに遭っても親に心配をかけたくないで親にいじめに遭ったことを話さない子供たちも多いのです。いじめ自殺をしてしまった女の子の話もありました。

最後に、内田さんが関わっている不登校全国ネットワークからの資料を基に、不登校の子ども数の現状について話してくれました。90年代は年々増加しており、2001年をピークに少しずつ減少傾向になりました。これは多くの地域で「学校復帰対策」を行っていて、無理にでも学校へ行かせる傾向が強くなったというようです。

また、学校に行かない子どもたちが、あるイベントで集まって「不登校の子どもの権利宣言」を考えて作り上げて発表された文章を紹介してくれました。

講演が終わってからの質疑応答では、実に沢山の参加者から質問を寄せられ、時間が大幅に延長してしまいましたが、内田さんは丁寧に答えてくれました。内田さんの講演会では地元田原の方だけではなく、愛知県の広い範囲の市町から沢山の方々が参加してくれました。

その後の懇親会のほうも、20名ほどの参加者が集まり、一人ひとりの話に内田さんは耳を傾け、それぞれの質問に合った答えを出してくれて、参加者の皆さんも内田さんの優しい言葉に耳を傾けて聴いていました。

気づいたこと

- ・心の声を聴くことそれは、身体の声聴くこと（現状が見える）
- ・こどもが忙しい状態であることは、心を育つ前に時間を奪っていく。
- ・遊びの中にある無限の五感によるはぐくみ。
- ・つらい状態に在る子どもはそれを理解してくれる大人、または理解しようとしてくれる大人の存在で安心ができる。
- ・学校という機関の位置づけについて。日本は学校へ行くことが大前提で他にOKという選択肢がない。他は「特別な（普通でないことは悪いことという評価がついて回る日本の中で）状態」とされてしまう問題な状況がある。

田原市男女共同参画推進懇話会委員

委員連絡票

送付年月日	平成21年10月15日	名前	永田 みよ江
-------	-------------	----	--------

たはら 面白マップフォーラム 主催 女性会議ウイット

8月9日(日) 赤羽根文化会館
参加者(31)人

田原市生き生き女性力 まとめ

基調報告 あいち女性面白マップより 白川英子さん

NPO 法人ウイット21フォーラムの結成の経過についての説明

パワーポイントを使用して 女性議員 審議会 行政委員等の登用率など自治体別ランキングの説明あり。冊子あいち女性面白マップが全員に配布された。

パネルディスカッション 私の男女共同参画

司会 永田みよ江

● 鈴木克幸パネラー

市長に就任し2年数ヶ月 男性に元気がない。アンケートで田原は住みやすいところの意見が多い。面白マップのランキングで田原は53番目。女性の市会議員がいないことが順位を下げている。

選挙は1年半後にあるので、具体的目標を掲げて取り組むことが大事。

最近コミニュテーター等で解散した婦人会を立ち上げようと言う雰囲気もあるが、女性だけ、男性だけと分けるのではなく共同参画の視点が大事ではないか。

田原は人の目を気にしすぎの傾向がある。ウイット様に気付き 学び 行動が大事。

● 永井和子パネラー

子どもの頃から人と接することが苦手でいじめにもあってきた。小学校3年生から不登校で社会人になってからも要領が悪く、パニック障害の経験ある。

ひきこもりの活動では、対象者に男性が多く殆どが男性と言っても良い。

女性は家事手伝いというのが通用するが、男性には通用しない。

自分のように結婚もしていないと「若いのに何をやっているのか」という周囲の言葉が多く生きづらい。

● 太田由紀夫パネラー

男女共同参画懇話会のなかで色々発言をし、批判されたりしている。男女共同参画、自分は女性の意識改革と家庭の中を変えていくという考えである。

私の体験ですが、10年程地域の中で、集いの活動を続けている。この中に女性も何人か入っていたが、だん

だんやめり人が出てきた。聞くと周囲の女性から色々言われるのが原因。「男が好きだから入ってるんだね、とか・・・。」ねたみのような事を言われるようだ。男はその種の話は聞いたことがない。要するに同姓からのバッシングが女性の意識改革を阻んでいる。
これも男性社会が産んだ産物かも知れない。

● 森下和美パネラー

豊橋から旧渥美町の農家へ結婚して入り、菊農家を経営している。独身時代はOLだったので、農家とは無縁。渥美半島も観光地ぐらいの認識しかなかった。

農家の暮らしでびっくりしたのは、休みがない。朝から晩まで働く。家の中のことをしている嫁は、遊んでいると言われる。

夫の親から言われたことは「家におってはいけない、仕事がなくともトラックに乗り畑を回っておれ 地域では物を言うな」である。

反面プライバシーや個人情報の流出は盛んで、どこどこの嫁はどこから来て何をしていたと言うようなことは筒抜けで、都会では考えられない。みんな同じ職業で家族構成など丸見え？という事もあり考え方が偏っている。嫁は地位が低く発言権もない。

仕事は忙しく、仕事以外は遊びという考え方の地域である。

第1次産業の現場を多くの人には知らなさすぎる。

● 森下静子パネラー

12年前旧渥美町に引っ越してきた。まちづくり委員会の終了後、自分自身が大切にされていないという当事者意識で男女共同参画の活動を開始、ウイットを立ち上げた。

戦後の社会は、企業戦士の夫を後ろで支える女性の役割が政策としてあり専業主婦が出来た。

国、自治体が女性にどこの立ち位置にいてほしいのか

子どもを安心安全に育てたい

男女共同参画フェスティバル・あいち国際女性映画祭

～ 開催状況 ～

H21. 10. 21 市民協働課整理

1 第2回男女共同参画フェスティバル

[開催目的] 平成18年度策定の田原市男女共同参画推進プランに掲げる「みんなが自分らしく輝けるまち」の実現を目指し、その内容等の啓発、担い手となる一般市民・各種団体等の自主活動の促進を図る。

[開催日] 平成21年9月5日(土) 10:00～16:00

[会場] 田原文化会館多目的ホール及び通路

[主催] 田原市男女共同参画推進懇話会

[参加団体] 団体及び個人(計39) ※参加公募

[来場者] 約400人(うち団体関係者約100人)

[実施状況]

■パネル展示

■手作り物品販売

■教室等

■相談コーナー

■交流広場(スペース)

■ステージ発表



[参加団体アンケート結果] ※ () は昨年度数値

○今回のイベント: 良かった80% (88%)

○開催時間: ちょうど良い68% (94%)

○開催時間帯: この時間帯で良い74% (75%)

○開催場所: ここで良い71% (72%)・良くない26% (28%)

○映画祭との同時開催: よい58% (81%)

○次回開催: 開催68% (78%) ○他団体との交流: できた72% (81%)

2 あいち国際女性映画祭 2009 田原市会場

〔開催目的〕 男女共同参画社会の実現に向けて、女性を取り巻く諸問題や生き方など女性監督（女性の視点）による様々なテーマの映画作品の上映、ゲストトークなどを通じて社会のあり方を考える。

〔開催日〕 平成21年9月5日（土）13:00~15:50

〔会場〕 田原文化会館文化ホール

〔主催〕 田原市（市民協働課） ※田原市のほか、北名古屋市、小牧市、弥富市、瀬戸市で実施

〔共催〕 財団法人あいち男女共同参画財団、あいち国際女性映画祭2009運営委員会

〔上映映画〕 飛べ、ペンギン（韓国映画）

〔来場者〕 約270人 ※入場料600円（当日1000円）、販売枚数293枚、招待券50枚

〔実施状況〕

■オープニングコンサート 13:00（10分）

■舞台あいさつ〈市長、映画プロデューサー〉13:10（15分）



■映画上映13:20（110分） ※上映中、プロデューサーの市内案内を実施



■ゲストトーク15:20（30分）



〔来場者アンケート〕 ※（ ）は昨年度数値

- ・来場者の約6割は、50~60歳代（女性が7割）。（本年度に同じ）
市内80%（74%）・市外20%（26%）。
- ・映画内容は、満足59%（21%）・普通22%（56%）・不満0.5%（9%）
- ・希望する制作国は、日本30%（28%）・アジア30%（21%）・ヨーロッパ13%（18%）
- ・来年の開催は、この形式による開催希望52%（54%）・映画上映27%（本年度に同じ）

3 第2回男女共同参画フェスティバス参加団体アンケート結果

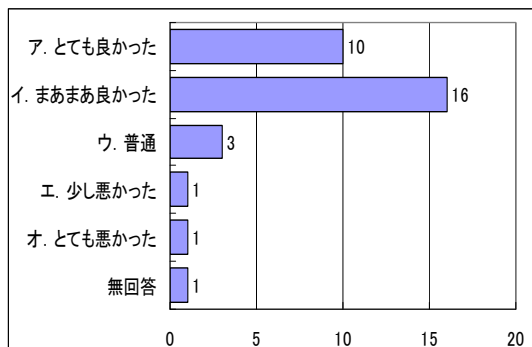
男女共同参画フェスティバル（平成21年9月5日開催）の参加者・団体に対する事後アンケートの結果は次のとおりでした。 *9月14日発送：10月1日回答締切り

H21.10.22 追加

■回答32団体（回答者）

【1】あかばねエコサークル（渡会里美） 【2】あかばねひらがなの会（大田とし彥） 【3】渥美混声合唱団（渡会英美） 【4】あつみロビーコンサート運営スタッフ会（北原初代） 【5】NPO法人キルトネットワークジャパン（八塚哲子） 地域活動センターなのはな（利用者） 【6】オープンガーデン花空間（小林孝子） 【7】行政相談（井本親吾） 【8】子どもネイチャー教室（川口らみ代） 【9】（社）豊生ら・ばるか 【10】商工会女性部（小久保京子） 【11】人権擁護（河合敏男） 【12】田原市楽友協会（森下晴世） 【13】田原市中央図書館（天野良枝） 【14】田原人権ファンクション委員会（鈴木照美） 【15】たはら太極拳教室（河合和子） 【16】田原のでんじろう先生（飛安務） 【17】たはらフラチーム“花”（鈴木反子） 【18】手作り着せ替え布人形（永田和代） 【19】伝統文化ひろしき風の会（伊藤わかよ） 【20】手しごと屋豊橋（内藤節子） 【21】特定非営利活動法人田原菜の花エコネットワーク（安田和司） 【22】豊田市母子保健推進員の会（後藤冷子） 【23】とよはし男女共同参画推進ネットワーク（鈴木真理子） 【24】長子たちの陶芸グループ（渡辺長子） 【25】難病のこども支援東海ネットワーク（中神佐和子） 【26】にんじんの会（永田みよ江） 【27】人づくりネットワークメリーゴーランド（永井和子） 【28】ほたるぶくろの会（宮川ます彥） 【29】ホヌマヌ（下島美和） 【30】谷ノロ総合整備促進協議会（福井哲己） 【31】ライフプラン（加子幸子） 【32】どろんこ村ファーマーズキッチン（渡部千美江）

1. フェスティバルについて



「良かった」81%（26/32 団体）

○一人ひとりが輝くためのフェスティバルであってほしい。

【2】

○他の団体の活動を知る事ができる場だと思った。【4】

○いろんな方々と交流が出来たし、久しぶりに懐かしい人達にも会うことが出来ました。【6】

○2回目だったので交流もスムーズだったと思います。【8】

○ミニステージで読み聞かせを行ったが、回りがザワザワしていて、ほとんど聞いてもらえなかった。また、展示コーナーが音楽練習室だったため、人の流れがほとんどなく残念だった。【14】

○バザー会場の中にある中央ステージで意見発表する場合は、周囲がザワザワしており発表者へ注目する人も少なく効果が少ない。【16】 ○フラレッスンの時、皆々様の協力に感謝しています。【17】

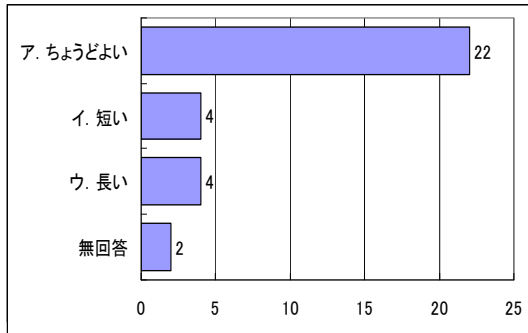
○豊橋市から参加させて頂いて良かったです。【20】

○田原市内よりも他市の販売中止ブースが目立っていた。田原市民から活動資金収入を得るためにやってきたような印象を受けた。特に、午後からは他市のブースは店じまいをしパネルだけにして映画祭へ行ってしまった。多くの田原の団体はブースに係員が残っていた。誰による誰のためのフェスティバルか。【21】

○いろいろな人達と会えてうれしかった。【24】

○昨年に比べてにぎわっていたと思う。【29】

2. 開催時間について



69%が「時間(長さ)は良かった」(22/32 団体)

○片付けは3:30~4:00でもよかったのでは【2】

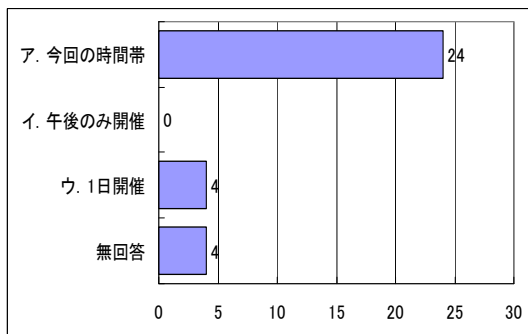
○慌しかった。午前中の時間なので自分達のブースに居て説明等しなければいけないので、他のブースがゆっくり見られない。【5】

○映画会の時間にも、お客様が来てくれました。【8】

○映画祭に時間が割かれ、ブースでの交流時間が短すぎる。【20】 ○午前のみでよい。【21】

○10時から16時で良いと思うが、中途半端な午後の開催に、午後から来た人には戸惑いがあった様子。【29】

3. 開催時間帯について



75%が「時間帯は良かった」(24/32 団体)

○ほどよい時間帯だと思いました。【4】

○午前中はとてもにぎやかで忙しかったけど、午後はほとんど訪れる人はいませんでした。【4】

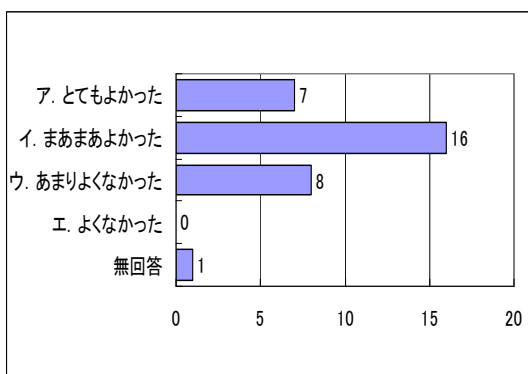
○参加団体は映画が始まるまでが勝負ですので、映画がもう1時間遅くなれば、その分、人が呼べるかも知れません。【10】

○映画を見ようとする3時間だけなので、2時ごろから映画を始めて、4時間くらいの開催がよい。【18】

○11時から5時まで。(お昼に皆さんが来やすい)【24】

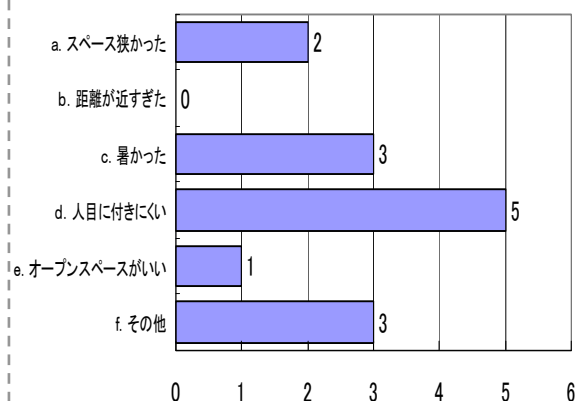
○映画祭と同日開催するのであれば、午前中のみの開催にした方がよい。または、同日には行わずに、フェスティバルを1日開催した方がよい。【29】

4. 開催場所について



72%が「よかった」(23/32 団体)

4-1 場所が悪くないと回答した理由



目に付きにくい(5団体)ほか

○初めての参加でどれ位の人が来たかわかりませんが、もう少し集まると思っていました。少し残念。【10】

○音楽(ボリューム)が大きすぎた。【15】

○ステージの音響が悪かった。【21】

○ステージとブースの同一場所は良いようで、良くないと思う。【21】

○ブースの人の声でざわついて聞こえなかった。【21】

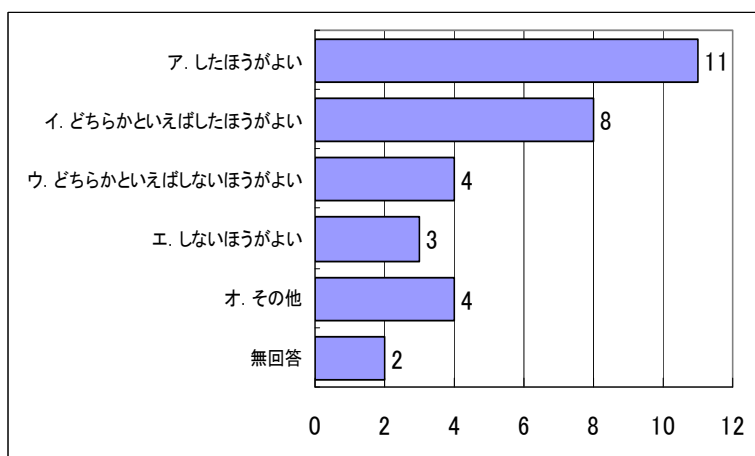
○通路のブースだった為、人目に付きやすく、沢山の人の見てもらう事が出来た。【29】

○日差しを遮る物が何も無く、午後は暑かった。【29】

5. 資材等に関する要望

※特になし (回答者全員)

6. 同日開催について



59%が「同時開催に賛成」 (29/32 団体)

○自分のブースがある為、映画のチケットを買っても見る事ができませんでした。【6】

○個人的には、毎年映画は見たくても見られない。子ども中心なのでブースにいないとあまり意味がないので、少ないお客様でもブースに居てあげたい。【8】

○別々にすると2回足を運ぶとなるので、なかなか出られない方もいます。【8】

○エ、とまでは言いませんが、映画がなければ、もう少し参加団体の所に人が来てくれるのではないかと思います。【10】

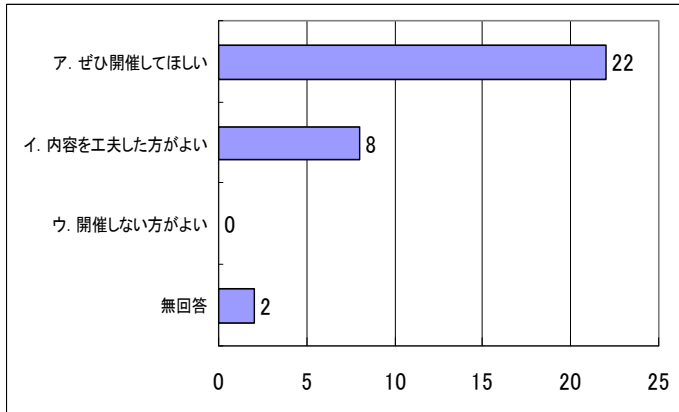
○トライアスロン大会とほぼ同じ時期になるため、違った方がいいかと思う。【14】

○フェスティバルを独立して開催するなら、午前中のみだと良い。午後は、映画のみ。午後にブースに来た人が数名のみ。【21】

○片づけを 16 時以降と指定されたので、ブースに残っていた人たちは、手持ちぶさたであった。重要な時間を時間を大いにムダにした。【21】

○映画の上映時間を工夫した方がよい。【30】

7. 次回開催について

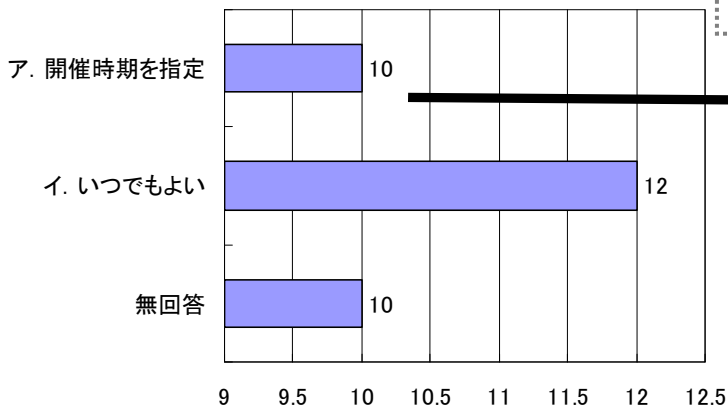


69%が「開催を希望」(22/32 団体)

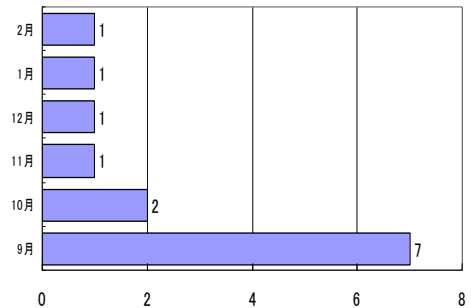
【関連意見】

- もっといろいろな人に声をかけて参加を呼びかけたらどうでしょうか。【15】
- バザーと活動等意見発表のステージは場所的又は時間差を検討するとよい。【16】
- 子どもの集客を考えたかどうか(保護者の集客できる)。【20】
- しみんのひろばと同日、同時開催でよいのではないか。【21】

7-1. 開催時期はいつごろが良いか

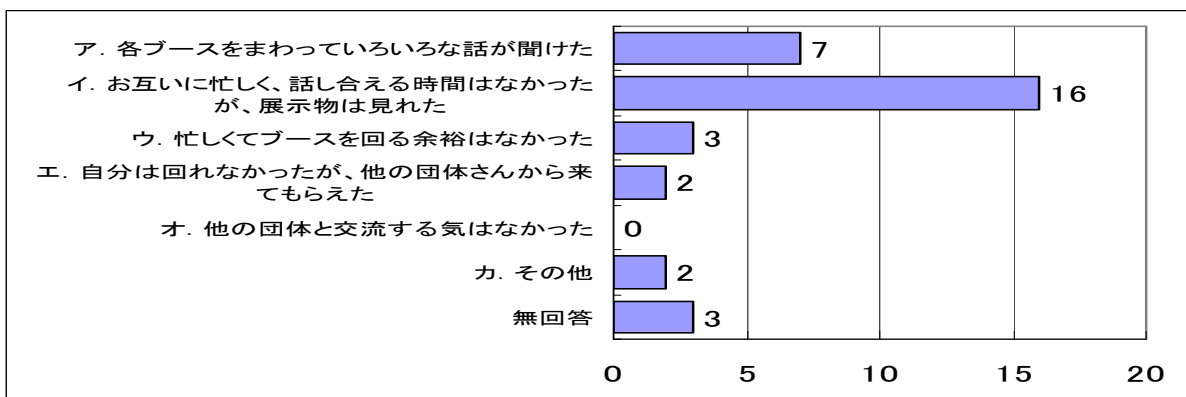


38%が「いつでも良い」(12/32 団体)
9月開催 (7 団体)、10月開催 (2 団体)



- 秋から冬にかけて。【9】
- 7月8月は外してほしい。【13】
- 夏を除いて。【17】
- 春や秋など、あまり暑くない時期の方がよい。【29】

8. 他団体との交流



- 一通り回ることはできましたが、お話が出来たのは近くのブースの方です。映画を観なかったのでゆっくり交流が出来ました。【5】
- 販売員が少なかったため、交流したかったが十分に出来なかった。【9】
- 今回、野菜を販売したので忙しかった。【26】

9. 気づいた点、要望などの意見

- 1 フェスティバル参加者が39ブース、これは素晴らしいと思います。推進懇話会委員の方々の努力に感謝します。【2】
- 2 昨年に比べ、一般の方々は少なく思いました。【2】
- 3 「涼しい場所でいいね」の一言もありました。外は暑い。【2】
- 4 可愛い寄せ植えやおいしい物がいっぱいあって、とても楽しかったです。【3】
- 5 パネルのセッティングは結構大変でした。【3】
- 6 他の団体との交流の場になって、いろいろな情報を見聞きできる機会だと思います。是非、続けてほしいです。【4】
- 7 昨年参加していて、とてもいい事をしていると思った方が参加していなくて残念でした。今年も豊橋のほうの方もいて、とてもにぎやかでした。【8】
- 8 親子連れも来てくれて、私のブースでは映画の間もずっとお客様が居てくれました。もっと若い方が来てくれるとうれしいですね。【8】
- 9 親切にいただきありがとうございます。要望したら、ボランティアを入れていただき、もっと交流を増やしたいと思います。【9】
- 10 花の苗の無料配布は、場所を考えた方がいいと思う。人を沢山、集めるという点では、場所があまり良くないと思う。【10】
- 11 受付カウンターの前が（アトリウム）が工事をしている残念でした。もう少し会館よりも前に出て、図書館近くまで出来ると良くわかっていいと思う。なにより狭い。【10】
- 12 今年が初めての参加で、様子を見ているという状態でしたが、相談だけでなく何か他にも出来ることはないかと考えています。【11】
- 13 男女共同参画のそもそもの目的、内容があまりわかっていないのと、自分自身実感がないので、何となく参加してしまいました。日頃、私たちは、この目的にそって意識を持って活動をしていないので、今回のフェスティバル初参加の感想は、物を売る日？活動の一端を演じるだけで、目的に沿っているのだろうか？【12】
- 14 グループ間の交流や活動内容はよくわかりました。もっと、男と女の特性を学び、それぞれを生かすこと、相手を理解すること等、ディスカッションしたら良いと思います。【12】
- 15 田原在住の人の参加を多くしたらどうですか。【15】
- 16 活動等発表後に数分でいいので、聴衆との意見交換をする時間をつくれれば有意義と思う。【16】
- 17 団体の方々、お客様の笑顔が沢山、見受けられました。【19】
- 18 ブースでの開催時間は、10:00~12:30と短く、思うようにブースでの活動ができなかった。【20】
- 19 ステージでの催し物にも、見学の時間がなく、中途半端な印象でした。【20】
- 20 田原市のフェスティバルの在り方が「映画祭もふくめてのもの」と昨年・今年と続くこのパターンが定着するように思います。【23】

- 21 映画の内容をしっかりと欲しいと思います。上映後のトークは通訳を交えての長時間になり、疲れてしまいました。総勢14名で参加しましたが、皆、良かったと言っています。【23】
- 22 一つの出逢いで、様々なことに気づかせてくれたことを感謝しています。【23】
- 23 昨年より、人が少ない気がした。【26】
- 24 弁当の販売はとても助かりましたが、販売してくれた方は、大変だったと思います。【26】
- 25 田原市外で活動している団体が多く、目立っていたように感じます。田原で開催する場合は、もう少し、田原市内のグループの参加があると良かった。【27】
- 26 今回初めて参加させて頂き、様々な面で、沢山の勉強をさせて頂く事ができました。このような機会を頂き、大変に感謝しています。【29】
- 27 個人で活動してきましたが、なかなか発表する機会が無いのが現状です。このような気楽に参加できる場所がもっと必要だと感じました。【29】

以上

第2回 男女共同参画フェスティバル 各委員による意見等

○交流広場のイベント類は（展示物・資料・発表等）、すべての年齢層にわたるジャンルからの参加がありよかった。

例・若いお母さんに興味があった。（おめでとう訪問）

- ・子どもさんが楽しめる場があった（田原のでんじろう先生・子どもネイチャー教室・子ヤギとのふれあい・おどりやお話などなど）
- ・学生さんも来てくれた（成章高校吹奏楽部演奏に友達が出るから・・・）
- ・成人の方（趣味・ボランティア・勉強会・諸支援活動・図書紹介等、忙しい中時間を作り活動しているみなさんはすばらしい）
- ・高齢者の方（手間ひまかけての昔なつかしの手づくり品も並んで・・・、ちょっとおしゃれをして座っていてももらえるだけでも貫禄）
- ・市外からも新聞やティーズなどで知り「たはらの輝きをもらいに来た」とか言っていた人もいた。

○人権擁護委員さんは、田原市男女共同参画推進懇話会委員に加わってもらいたい。

○参加団体を田原市外からも迎えたので、新しいネットワークもできてよかった。

○相談コーナーは3コーナー（フィナンシャル・人権・行政）の参加であったが、初めての試みで、PRにも手が回らなかったが、将来的にはもう少し増えたらよいと思う。（会場設置も工夫したい）

○会場内外で案内役をしてくれた「旗」「看板」類は、すてきなセンスでした。

（田原市男女共同参画のトレードカラーも定まってきた感じですね・・・）

○行政関係の団体も加わってもらえてよかった。（谷ノ口さん・田原菜の花さんたち）

○多目的ホール外の通路側ブースに方には日差しが強くなり込んで暑かったようでした。次回はそこへ何か遮光できるものがあるとよいのでは・・・

○花の苗プレゼントには、喜んでもらえた。

○市外の図書館関係の仕事をしている人が「図書館の参加に興味があったから来たが、大変参考になった。」との声を聞いた。

○各ブース一段と工夫をこらしての参加が感じられ、更にセンスがよくなったように思う。

○39団体が参加し輝きを放し、映画を見て第2回「田原市男女共同参画フェスティバル」は、終わりではなく、「みんなが自分らしく輝けるまち・たはら」を推進していく大切な仲間であるから、参加者達との交流を更に1歩深め、そして高めていく事が必要ではないだろうか。（折角出会った仲間なのだから大切にしたい。育ってもらいたい。）

○フェスティバルも1回2回は、新鮮かもしれないが、次第にマンネリ化してくるので、部会長などは2年を任期にして、新しい空気を入れることも大切である。

○農業委員さん・漁業会さん方の活動は、非常に大きなものであるにも関わらず、一般市

民には余り知られていない部分が多いので、ぜひ、共同企画フェスティバルのような所で活動報告とか、PRなど市民に知らせてもらいたい。

○あこがれの名札の木は、少し厚くて重かったようでしたが・・・・・・・・

○オープニングコンサートでは成章高校吹奏楽部さんの素晴らしい演奏に感謝。

- ・ファンファーレ用に10分間のオリジナル組曲にまとめてもらったことも感謝。
- ・生徒さん達のマナーがすごくよいのに驚いた。
- ・映画も観て貰えて感謝しています。(内容は比較的わかりやすかったので、思うことはいろいろあったと思います。感想も聞きたかったです。)
- ・成章高校吹奏楽部の先生方・生徒さん方・支援者の方に感謝。

○映画は、比較的理解しやすかったのではないだろうか？ちょっと物足りないかな？

(他人は嫌がっているのに、それに自分は気がつかないことあるよね～～。また、その逆もあるある・・・・・・・・あんまりそんなことばかり思っていると、何だか変になってしまいそう・・・。自分もイエス・ノーをはっきり言う事かな？これだけだって話し合えばすごく人権の勉強になりそうね。)

○男性の鑑賞者が増えたように感じました。ありがとうございます。

○日本語はボチボチ、そして、英語も韓国語も理解できない人が映画を観に来ました。

映像からだけの感想を聞きました。文化は違っても思いは同じかな・・・・・・・・

○字幕は相変わらず見にくかったですね。昨年同様改善されていませんね。

○映画祭の入場の際に、「新型インフルエンザ対策を何かされていますか」の問合せに戸惑いました。

○展示場は良かったです。

○ライフワークセミナーで(空席)いただく資料があるかと思い、さがしました。

○チケットもぎりをお手伝いさせていただきました。開場時間になった時、開場責任者がよくわからなかったので、開場がもたもたしていた。(待っている人から、少しブーイングがありました。)

○机の配置もきちんと決めていなかったもので、最初ちょっと戸惑ってしまいました。

○終了後のドアの開け方、アンケートの回収も、少しまごつきがあったように思います。

○ドアの開け方、時間はきちんと決めておくべきでした。

○今回の映画はとても良いと思いました。

○男女の立場や強さがとても片寄っていて、家庭の中ではお互いを認め合う姿が美しいものだと思います。反省させられる面が多くありました。

○映画が終われば、ほとんど帰ってしまうのが残念でした。質疑応答の時に、もう少し多くの方が来てくれたらと思った。

○交流ひろばも全部は回っていないけど、グループがやっている事がわかり、いい1日でした。

○幅広い問題意識のグループが参加してくださって、今年も盛り上がったフェスティバルになったと思います。

○運営委員を引き受けてくださった皆様に感謝いたします。

○昨年も思ったのですが、映画祭の時間、ひろばの会場は閉じた方がよいのではないでしょうか。ブースの参加も心置きなく、映画に集中できるし。

○今年3回目の映画は、今までで一番受けた内容でした。お国が違うので、アレって思った部分と、人間の感情って一緒ねって、思った部分があり、面白く鑑賞できました。

○このフェスティバルを通じ、個人的に、学び・気づけるような取組があると意義深くなる（交流、バザー、onlyでなく）と思います。

○たくさんの職員の方が、テキパキ動いて下さって、有難かったです。

○ステージ担当をさせていただきました。ステージ発表は、多くの方が参加してくれ大変充実しました。

○フラダンスや太極拳はもっと皆が立って踊ったほうが楽しかったかもしれません。誘導が下手だったと反省しています。

○フェスティバル全体としては、すみずみまで見てもらえたかどうかでしょうか。別室でのものは、もう少しPRが必要ではなかったでしょうか。

○映画は楽しむことができました。夫婦などで楽しんでいただける内容でしたので、次回はカップルでの参加を、もっと期待して内容もそのようにすることができると良いのではないかと思います。

○私が映画のチケットを買ってもらった人の多くは、映画はOK。でも、フェスティバル（交流ひろば）への誘いには、忙しいから！これは、どうしてかな、と考えています。

○今回の映画が、一番良かったとの声を多く聞きました。特に第4話に共鳴。

「ライフバランス」のイメージパターン

○我が家のライフバランス (会長提案)

・元々は、国が進めているワーク・ライフ・バランスがあり、これを生かすための我々の行動として、ライフバランスを掲げたい。ライフの部分は、個人がどう考えるかによる。そこで、その時々で自分の生き方に優先順位を付け、子育てをしっかりとやる時にはしっかりとやるし、仕事をはがむしゃらにやる時はがむしゃらにやるといった自分の中でのバランスを持とうということ。つまり、ワーク・ライフ・バランスに取り組む前提として、まず自分のことをしっかりと見つめ直してみようというのが、ライフバランスを理解して貰う上で分かり易いのではないかと思う。

・企業さんたちにおいても、職場でのライフバランスの尊重（子育てに忙しいとき介護に忙しいときにはそれらに配慮し、しっかりとやれる時には頑張ってもらって貰う）で仕事が上手く回せるということを活かせると思う。

○ライフバランスで見つけよう「もう一人の私」 (太田委員提案)

○見つけよう自分らしいライフバランス

○生き生きライフバランス

○ライフバランスを考えて

○潤いのあるライフバランス

○描こう私のライフバランス

○「ライフバランス」～自分らしく輝く～

○ライフバランスとは？

○わたしのライフバランス

○「ライフバランス」～自分らしい生き方～

* 具体策：ライフプランの作成、自己啓発活動の環境整備・支援、男女の役割・意識の状況確認、問題把握、改善策検討など

重点推進テーマ等の検討について

～ 市民協働によるプランの実現を目指して ～

平成21年10月 懇話会事務局

この懇話会の活動をより効果的なものとし、田原市における男女共同参画を推進するため、下記のとおり、**重点推進テーマの設定及びテーマ実践事業の実施**について検討したいと思います。

記

1. 取組の概要

- この取組の目的 … *懇話会の設置目的・活動実績を踏まえ、毎年度、**重点推進テーマ**を設定し、**テーマ実践事業**を実施することにより、各委員が所属する幅広い分野における男女共同参画の推進を図ります。
- 重点推進テーマ … *市民、市民活動団体、事業者及び行政が、その年度に重点的に取り組む活動テーマ（スローガン）を定め、個別又は連携して実現を目指します。※複数年継続するテーマも可能とする。
- テーマ実践事業 … ***重点推進テーマ**を実現する具体策の内、懇話会が主催者となって実施する調査研究・イベント等を**テーマ実践事業**とします。
例) 事例研究、男女共同参画フェスティバル開催など
- 検討・実施手順 … *10月の懇話会で、翌年度の**重点推進テーマ**及び**テーマ実践事業**について検討し、予算が確定する3月の懇話会で最終決定します。
※検討は予算確保のため10月開催の懇話会で行う。

2. 検討の進め方

- 各委員は、事前に『**重点推進テーマ**』と、その実現のために懇話会・ご自身の団体・他の方々が行ったら良いと思う『**具体策**』の案を『**ポストイット**』にご記入願います。
※重点推進テーマは、事務局で参考案を作成しましたので、そこから選んでも結構です。
※具体策は、懇話会が実施するテーマ実践事業のほかに、市民・団体・事業者・行政などの取組のアイデアを提案して頂きます。
- 重点推進テーマの選定は、4グループに分かれて意見交換します。
 - ① 出来るだけ多く発言できるように、4グループに分かれて討議(意見交換)します。
 - ② グループ討議では、各自の重点推進テーマ案とその具体策のアイデアを整理します。
 - ③ 各グループは、実現策の内容も確認しながら、重点推進テーマの候補を2つ以内に絞ります。
- 3月の懇話会にて、平成22年度の重点推進テーマ等を決定します。
- 重点推進テーマ等が決定したら、テーマ実践事業として懇話会が主体となって取り組む「第3回男女共同参画フェスティバル」やその他の事業案についての意見交換をしたいと思います。

重点推進テーマ等の意見交換

全 体

(全委員)

1. 検討の進め方についての説明 (3分)

資料 今後の取組に関する検討の進め方

2. 重点推進テーマ等に関する説明 (7分)

資料 重点推進テーマ等の検討について

3. 休憩 (5分)

グループ

4. 重点推進テーマ・テーマ実践事業の意見交換 (35分)

グループごとに、平成21年度・平成22年度の重点テーマ・実践事業について意見交換する

①各グループで意見交換 15分

始めに各グループにて、司会者、報告者、書記を決める。

司会者の進行により「平成21年度、今後どのように実践していくか」「どうすれば実践できるか」を主に考え、そして、「平成22年度は、どうするか」など、意見交換する。

書記は、意見が報告できるよう記録する。

②各グループで意見交換の結果報告の整理 10分

意見交換について報告できるよう整理する。

全 体

(全委員)

5. 各グループから候補案報告 (15分)

各グループ (3分以内) で出された意見を報告する。

委員提案書

委員名 _____

重点推進テーマ案

テーマ
コメントがあれば

(記載例) 「男女を隔てる意識の解消」

具 体 策 <重点推進テーマを実現するための取組>

〔 誰 が 〕	〔 ど ん な こ と に 取 組 む 〕
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・

(記載例：テーマが「男女を隔てる意識の解消」であった場合)

- ・ 懇話会 男女役割が固定化されている事象のリストアップ・必然性検証・改善実施
- ・ 懇話会 男女共同参画フェスティバルにおける啓発、改善イベント (男の家事教室)
- ・ 家庭・事業者等 固定化リスト作成、チェック実施、改善策検討等

重点推進テーマ、テーマ実践事業の検討（参考案）

この懇話会の活動をより効果的なものとするため、平成21年度からその年度に掲げるスローガン（重点推進テーマ）を設定し、その具体策（テーマ実践事業）を実施しています。

○ 重点推進テーマについては、自由にご提案頂いても、事務局で作成した参考案（11案）から選んで頂いても結構です。

○ 具体策（テーマ実践事業）は、重点推進テーマを実現するために「懇話会として行う事業」でも、「各委員の所属団体や市民が取り組むもの」でも何でも結構です。

※別紙「委員提案書」の記載例をご参照下さい。

事務局で作成した『重点推進テーマ』の参考案

- これまでの懇話会の議論などを踏まえ、本懇話会における平成22年度重点取組テーマの案を、男女共同参画推進プラン（以下「プラン」と表示）の推進目標別にそって整理しました。
- 重点推進テーマを実現するための具体策は、各自ご提案下さい。

〔プランの推進目標1〕人権尊重と男女平等の意識づくり

〔内容 1) 男女の人権の尊重 2) 男女共同参画教育の充実 3) 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣習の見直し及び意識改革〕

■重点推進テーマ 案1 「男女を隔てる意識の解消」

＜懇話会での意見＞ ○性別に固定化された役割・意識の改善 *具体策* 固定事例のリストアップ、必然性の検討

■重点推進テーマ 案2 「個人で取り組む男女共同参画の推進」

＜懇話会での意見＞ ○個人で出来ることの実践 *具体策* 事例・対象のリストアップ、普及啓発

■重点推進テーマ 案3 「家庭における男女平等の推進」

＜懇話会での意見＞ ○社会貢献活動・仕事と家事・育児の両立支援 *具体策* 男女の分担見直しの検討
○家庭内の男女の役割分担を見直し *具体策* 状況確認・問題把握、改善策検討、普及啓発

■重点推進テーマ 案4 「男女の人権尊重の推進」

＜懇話会での意見＞ ○性別に関係なく、子どもの健全育成の推進 *具体策* 人権教育

〔プランの推進目標2〕誰もが参画のまちづくり

〔内容 1) 方針決定過程における男女共同参画の促進 2) 防災・環境分野・地域づくり・観光・市民協働・国際交流における男女共同参画の促進〕

■重点推進テーマ 案6 「男女ともに参加の推進」

＜懇話会での意見＞ ○組織参加や代表就任に対する女性の意識高揚 *具体策* 事例リストアップ、一定割合・頻度の義務付け
○女性の参加に対する男性側の後押し *具体策* 女性枠設定、男性・家族のサポート
○方針決定場面での女性意見反映の推進 *具体策* 決定参加の女性割合増加
○片方の性別だけの団体への他方の性別者参加 *具体策* 事例リストアップ、活動内容PR、女性推薦
○行政運営に対する女性意思の反映 *具体策* 女性議員の確保、任命権者による指示
○女性の都合に合わせた会議運営・活動の推進 *具体策* 会議日時の調整
○女性参加のための対象者の拡大 *具体策* 対象者を会長・社長から会員・社員等へ拡大
○女性が参加しやすい雰囲気づくり *具体策* 意見しやすい会議進行・団体運営等

■重点推進テーマ 案5 「身近な男女共同参画の推進」

＜懇話会での意見＞ ○自分の身近なところから男女共同参画に取り組む
○実際に活動している女性の事例を参考にして、取組を進める

〔プランの推進目標3〕生涯安心の暮らしづくり

〔内容 1) 生涯にわたる心身の健康づくり支援 2) 高齢者・障害者の生活安定と自立支援 3) ひとり親家庭に対する生活支援〕

■重点取組テーマ 案7 「男女ともに健康づくりの推進」

＜懇話会での意見＞ ※特に議論はありませんでしたが、プランの推進目標から作成しました。

〔プランの推進目標4〕働きやすい場づくり

〔内容 1) 事業所における性差別の解消 2) 仕事と家庭の両立支援 3) 農林・水産・商業など自営業における男女共同参画の推進 4) 女性のチャレンジ支援〕

■重点推進テーマ 案8 「ワークライフバランスの推進」

＜懇話会での意見＞ ○女性の仕事と家事両立の負担軽減 *具体策* 男性の家事への関わり
○長期の育児休暇が取れる職場環境 *具体策* 働き方の見直し、業務体制の見直し、資金支援

■重点推進テーマ 案9 「仕事場における男女共同の推進」

＜懇話会での意見＞ ○専業農家における仕事と家事の分担適正化 *具体策* 役割分担の確認・適正化
○漁業における男女平等の実現 *具体策* 作業能力差の解消・組合員資格の拡大 等々
○個人商店における男女役割の適正化 *具体策* 習慣の見直し
○中小事業所における仕事と子育ての両立支援 *具体策* 育児休業に対する資金支援、人材確保
○女性の活躍の場確保のための産休復帰者支援 *具体策* 復職制度、復職者研修制度
○仕事と子育てを両立する多様な働き方の実現 *具体策* 在宅勤務制度

■重点推進テーマ 案10 「女性チャレンジの推進」

＜懇話会での意見＞ ○女性の職業・活動の裾野の拡大 *具体策* 活躍する女性の紹介、性差別解消の環境整備
○能力向上のための人材育成とその活用促進 *具体策* 研修制度、人材リスト
○活動時間を確保するための子育て支援 *具体策* 保育の充実

■重点推進テーマ 案11 「ライフバランス」

＜懇話会での意見＞ ○自分のライフバランスを見直す *具体策* ライフプランの作成（状況確認、問題把握等）
○能力向上のための人材育成 *具体策* 研修制度、
○活動時間を確保するための支援・環境 *具体策* 保育の充実、資金支援、業務体制等の見直し

委員提案書

委員名

平成22年度の重点推進テーマ案

テーマ

コメントがあれば

(記載例) 「男女を隔てる意識の解消」

具 体 策 <重点推進テーマを実現するための取組>

〔 誰 が 〕

〔 どん な こ と に 取 組 む 〕

- ・ ……
- ・ ……
- ・ ……
- ・ ……
- ・ ……
- ・ ……
- ・ ……
- ・ ……
- ・ ……
- ・ ……
- ・ ……
- ・ ……

(記載例：テーマが「男女を隔てる意識の解消」であった場合)

- ・ 懇話会 …… 男女役割が固定化されている事象のリストアップ・必然性検証・改善実施
- ・ 懇話会 …… 男女共同参画フェスティバルにおける啓発、改善イベント（男の家事教室）
- ・ 家庭・事業者等 …… 固定化リスト作成、チェック実施、改善策検討等